

SD
GUNDAM SEED
ASTRAY



GUNDAM ASTRAY RED FRAME

MBF-P02 ガンダムアストレイ レッドフレーム

1/144 SCALE MODEL HG GUNDAM SEED-12



HG
GUNDAM SEED

Scanned by Dalong.net

0122715

**BAN
DAI**

ガーベラストレート

廃棄されたコロニー「グレイブヤード」で打たれたサムライブレード。戦闘で打ち付けていた物を口ウが復元した。実刃の刃ではあるが「技」しだいで特火量粒子物のビームとジンを一刀の元に両断する切れ味をみせる。グレイブヤードは舌の技を受け継いだ技術者が多く移住していたが、その特殊技能に眼を付けた暗黒者達に焚かれ、現在では老匠「藤・奥(うん・おう)」一人が、残された「蘭標(データベース)」と共に隠棲している。

ビームライフル

GAT-Xシリーズにおいて初めて完成をみた小型高出力のビーム兵器をアストレイのそれに転用した。掌にあるコネクターを通し機体本体から電源を供給している為ある程度の連射が可能である。また、そのコネクターでビームエネルギーを放電させることにより短期ながらエネルギー塊を形成、接近戦における秘匿技とすることも出来る。



イーゲルシュテルン

頭部左右に装備された対空自動制御機関砲。モルゲンレーテ社の主力高価を改良し、GAT-Xシリーズやその運用母艦となる予定であったアークエンジェル超特装艦にも装備された。アストレイの頭部はセンサー類や機関砲自体の発熱が容易な構造となっている。

ガンダムアストレイ レッドフレーム

型式番号：MBF-FC02
全高：17.53m 重量：49.8t
武装：頭部75ミリ対空
自動バレル閉塞システム
(イーゲルシュテルン)
ビームライフル
ビームサーベル
ガーベラストレート

MECHANISM

バックパック

背面のバックパックは下方にスライドし、その下のジョイントに様々なオプションを装備することが出来る。アストレイは戦闘に応じ、機体各部に装備を追加、あるいは換装することを想定し設計されている。その汎用性は広く、傭兵仕様となったブルーフレームの特注兵器や、ジャンク屋がスクラップから持ち上げた廃棄兵器まで幅広く適用することが出来る。



シールド

GAT-X102-105の標準装備である耐ビームコーティング仕様のシールド。消耗品として多数製造されたものを利用している。後にモルゲンレーテはこれを改良し更に大量生産。量産型「M1アストレイ」にも装備した。

ビームサーベル

ビームライフルと同じくGAT-Xシリーズ用に開発されたビーム新鋭兵器。ライフルで実用化された高出力ジェネレーターとミラージュコロイド用の磁場形成機構を応用している。これを見るとアストレイは当時の最新MS技術をふんだんに使用(適量とも言うが)して作られていることが判る。ただしレッドフレームは口ウの性格ゆえが使用時常に制限があるため、サーベルよりももっぴらガーベラストレートが愛用されている。

GUNDAM ASTRAY RED FRAME

オーブ首長国連合が自国防衛用につくり上げたMBF(メインバトルフィギュア)「アストレイ」シリーズのプロトタイプ。その開発にあたったオーブの半官営企業、モルゲンレーテ社は同時期に地球連合から発注されていた、GAT-Xシリーズの多くのデータを盗用したと思われる。だが、ブラックボックス化されていたPS装甲はコピーが出来ず、故に設計コンセプトとして「機体を軽量化し運動性を重視する」という案が採用された。P01~P03まで製造されていた機体は、ザフト軍によるヘリオポリス襲撃の際、極秘開発の露見を恐れた関係者により施設ごと廃棄されたはずであった。が、直後、火事場泥棒的に現場に突き入ったジャンク屋ロウ・キョール等に偶然発見され、レッドフレームは彼の愛機に、そしてブルーフレームはひょんなことから因縁の出来た新兵、置置動(ムラクモ・ガイ)に選された。

MATERIAL

ロウ・キョール
宇宙を股に掛ける釣り高きジャンク屋。全てのメカに対して異常ともいえる愛情を持つ熱血漢であり、その行動原理の多くは本人曰く「死んだじいちゃんと言いが変わった。ジャンク屋十カ条」による。ただし、それは時と場合により数が増えたり文言が変化したりするファジーな教訓でもある。思考より行動が先に出るタイプではあるが、それが時に常識では考えられない強引さで戦地を脱する結果になる。本来、ナチュラルである彼がMSを操縦することは不可能なはずなのだが、それを可能とするのは(人口知能「B(ハチ)」のサポートがあるにせよ)やはりそんな天性の資質による物なのだろうか?



Illustrated by
MORISHITA NAOKIKA

フロント

リア

ガーベラストレート



※この商品には、HGガンダムアストレイレッドフレームが1体入っています。

Scanned by Dalong.net

GUNDAM ASTRAY RED FRAME

□ 本体ホワイト部

■ 本体ブラウン部

■ 本体ライトグレー部

■ 本体レッド部

FRONT

■ 本体レッド部

■ 本体ブラウン部

REAR

COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたい方は、下の基本色をご覧ください。
※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

●このキットを、よりリアルに塗装したい方は、(特)GSIクレオスより発売の「ガンダムカラー」(「ガンダムアストレイ-レッドフレーム」用、その他カラーセット)をお買いください。

●フレーム等本体レッド部:

■ レッド (80%)
■ +イエロー (10%)

●本体ホワイト部:

□ ホワイト (100%)
□ +ネービーブルー (少量)

●胸部等本体ブラウン部:

■ マホガニー (95%)
■ +ブラック (5%)

●本体ライトグレー部:

■ ブレーグレー (80%)
■ +ホワイト (40%)
■ +レッド (少量)

●武器等ダークグレー部:

■ ダークグレー (100%)

※または、ガンダムカラー-レッド1

※または、ガンダムカラー-ホワイト5

※または、ガンダムカラー-ファントムグレー

DETAIL

■ 武器等

■ 本体レッド部

□ 本体ホワイト部

※Bパーツは下の図の様に切り取ります。





